

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(延岡市 選挙区)

候補者氏名

河野 哲也

かわの哲也 の政策ビジョン
“活気ある温かな
4つの地域づくり”

かわの哲也

- ★昭和35年生
- ★小学校教諭として
都城、日之影、高千穂、
日向、北川に勤務
- ★現在 公明党県本部幹事長

KOMEITO
公明党



1 支え合う地域づくり

- ◆地域包括ケアシステムの構築
- ◆生活自立支援の充実
- ◆障がい者等への支援強化

2 魅力ある地域づくり

- ◆中小・小規模企業の振興
- ◆人口減少・超高齢社会への対応

3 安心な地域づくり

- ◆地域の防災・減災・防犯対策等
への取り組み
- ◆空き家対策への取り組み

4 活力ある地域づくり

- ◆教育の充実
- ◆女性の活躍を推進
- ◆若者の活躍を推進

河野 哲也

か
わ
の
哲
也

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(延岡市 選挙区)

候補者氏名

田口 雄二

ちから強く、
そしてやさしさのある延岡に

56歳・民主党

田口 雄二

■県北の拠点都市となる新延岡市づくり

東九州自動車道の福岡までの全線開通も間近となり、
地域間競争に負けない求心力のある力強い宮崎県、延岡市づくりを進めます。

■高速交通道をはじめとする総合交通網の整備促進

東九州・九州中央道の建設促進、重点港湾に指定された細島港をはじめ陸海空の総合交通網の整備促進を進めます。

■医療福祉の充実

医療体制の安定化と福祉施策の充実に努め、障がい者やお年寄りにやさしさづくりを進めます。

■災害に強い安心安全のまちづくり

素晴らしい自然を残しながら、災害から市民の生命財産を守り、安心して暮らせるまちづくりを進めます。

■次世代を担う人づくり

子供たちが郷土の自然、歴史、文化を愛し、質の高い教育を受け、健やかに育つ環境づくりを進めます。

■東九州メディカルバレー構想の推進と雇用の創出

総合特区に指定された東九州メディカルバレー構想を推進し、地場産業の育成と新規企業立地に努め、若者や女性の働く場の創出を進めます。

■中心市街地の活性化と魅力あるまちづくり

まちなか再生をはかり、人が集まる活力あるまちづくりを進めます。

■県施設の県央集中の是正

県民が等しく享受できるよう県央に県の施設やイベント等が集中することを是正して参ります。

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(延岡市 選挙区)

候補者氏名

井本ひでお

井本英雄

すぐ動きます。

政治は弱い人達のためにある

今や日本は成長社会ではなく成熟社会を迎えていると思います。国民の願いは自由競争による経済発展ではなく安定した生活ではないのでしょうか。

政治がやるべきことは、経済成長ではなく「富の再分配」である

現在、日本では三万人以上の自殺者、孤独死、無縁社会、格差社会、都会への一極集中と地方の過疎など多くの問題が生じております。これらほとんどは戦後日本人が経済中心主義に生きてきたからではないのでしょうか。

自由民主党公認

井本ひでお

写真掲載欄

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(延岡市 選挙区)

候補者氏名

太田 清海

写真掲載欄

明日を想い、今日動く！
おおた清海 8つの約束

- ① 憲法と精神を生かし、平和と県民生活の安定
- ② ゆとりと生きがいのある福祉社会の実現
- ③ 保健・医療の充実で安心して暮らせるまちづくり
- ④ 今こそ、食と農林漁業と環境、クリーンエネルギーの推進
- ⑤ 雇用・就業不安をなくし、生きいきと暮らせるまちづくり
- ⑥ 女性の声を活かし、いきいき活動できる環境づくり
- ⑦ 教育・スポーツ・文化の振興
- ⑧ 県北中核都市としての都市基盤整備

あなたとともに考え、
ともに汗を流します。

社民党
Social Democratic Party

【私の信念】

思いやりを基本に競争社会・格差社会の弊害を是正し、
額に汗して働く人が尊ばれる、平和な社会をめざします！

おおた清海

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(延岡市 選挙区)

候補者氏名

後藤 哲朗

写真掲載欄

自由民主党公認

ごとう
哲朗

地域再生

「地域の資源や特性を最大限に活用した創意工夫のある取組み」の推進

一人ひとりの心を豊かに!!

- ・自然、歴史、伝統、文化、武道、道徳などを大切にします。

プロフィール

- 昭和31年2月15日長浜町生まれ
- 東小・延中・延高・学習院大卒業
- 元延岡市議会議長、宮崎県議会議員（一期目）
- 趣味：ウォーキング（散策）、社寺巡礼
- 好きな言葉：温故知新、怠ずれば花開く（信成万事）
- 心構え：「継続は力」、「現場主義」、「愛郷無限」

雇用の確保

（地域に仕事をつくり、安心して働けるようにする。）

地域医療の充実

地域福祉の推進

地域コミュニティの確立

（地域のきずなづくり）

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(日南市 選挙区)

候補者氏名

外山 衆

写真掲載欄

自由民主党公認

外山 まもる

地域に誇りを持って、安心して生活できる環境づくり

全ては日南発展のために

国政、県政、市政の連携強化による地域発展

- ・国政及び市政と県政をしっかりとつなぐ
- ・地域を効率的、効果的に発展させる役割を果たす

安心して暮らせる環境整備

- ・働く場の安定確保、子育て環境の整備
- ・地域特性と資源を活かした各種産業の振興
- ・高齢者や障がい者に優しい生活環境の充実
- ・地震、津波、風水害などの災害に強いまちづくりの推進

地域の暮らしや産業に活力を生む 都市基盤の整備と少子化対策の推進

- ・東九州自動車の早期開通、国道220号をはじめとする地域道路網及び油津港の耐震化
- ・若者が地域に戻り、子供を育てやすい社会づくりの推進

人間力の源である教育の充実

- ・教育環境の整備と児童生徒の学力向上
- ・スポーツ競技力の向上と青少年の健全育成

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(小林柿西諸郡 選挙区)

候補者氏名

丸山 裕次郎

自由民主党公認

ゆうじろう

まるやま 裕次郎

宮崎県選挙管理委員会

丸山
まるやま

YUJIRO MARUYAMA

裕次郎

ゆうじろう

まるやま裕次郎の政治信条

●郷土（ふるさと）と家族（ひと）を愛する政治 ●地域の声が反映される政治 ●清潔で信頼される政治

●昭和43年8月30日生（46才） ●小林高等学校卒業（昭和62年3月）

●宮崎大学土木工学科卒業（平成4年3月） ●農業実習生として1年間アメリカで研修（平成2年）

●宮崎県土木部技師（河川課・都市計画課等に7年間勤務）

●第91代宮崎県議会副議長（平成25年） ●平成11年4月初当選以来、4期連続当選

何事でも成就するために必要なものは 熱意・誠意・創意

であると考えています。

- 人づくりの推進
- 社会資本整備の推進
- 県民福祉の推進

（教育の充実・各種産業の推進
川、砂防、畑地灌漑等
国道、県道、農道、河川、砂防、畑地灌漑等
医療の充実・障がい者
福祉の充実・少子高齢化対策）

- 行政改革の推進
- 健康促進と活性化
- 観光活性化

（行政の無駄を無くして
交流による地域の活性化
食（農業）・樂（観光）
風土（ふるさと）による活性化）

- 地方創生
- 農商工連携の推進
- 主な政策

（農業活性化
6次産業推進）

前へ

まるやま
ゆうじろう

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(日南市 選挙区)

候補者氏名

高橋 透

社会民主党公認

高橋 とおる

（54才）

宮崎県選挙管理委員会

情熱・まごころ～明日を拓く

明日に生きる 元気のために！

- 農林水産業・中小企業が元気、若者が将来に希望の持てる社会に
- 農林水産物の基地として「宮崎ブランド」の確立をめざします。
- 商工業（地場産業）の育成、商店街活性化対策にとりくみます。
- 観光資源の掘り起しや磨き上げ、情報発信等にとりくみます。

- 高齢者や障害のある方々が安心して生活できる社会に
- 安心して医療・介護サービスが受けられ、高齢者や障がい者が地域で安心して生活できる共生社会をめざします。
- 森林整備にとりくみます。
- 自然と共生した循環型社会づくりに取り組みます。
- 救急医療体制の充実をめざします。

- 環境にやさしい社会に

- 子どもが心豊かでたくましく育ち、郷土で暮らすことができるよう、教育文化の充実・発展に力を注ぎます。
- 安心して結婚や出産、子育てできる環境づくりにつとめます。
- 平和憲法の理念を活かし、思いやりのあるまちづくりにつとめます。
- 性別平等の社会にかかる社会に

- 平和・人権を大切にする社会に
- 子供たちが夢の持てる社会に
- 社会環境づくりにとりくみます。

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(日向市)

選挙区)

候補者氏名

日高 博え

写真掲載欄

日高ひろゆき
自民党公認
44才

最幸の地元を創ろう!

日高ひろゆきプロフィール
●昭和45年5月 日向市樋木生まれ
●大王谷小、中学校卒業後、甲子園を目指し高鍋高校へ
●平成元年 読売巨人軍入団
●平成11年 衆議院議員地元秘書を経験
●平成15年 日向市議会議員(2期)



- 1 実感のもてる地域経済を創出します。
- 2 安心できる地域の医療、介護の環境を目指します。
- 3 プロスポーツ球団のキャンプ誘致を目指します。
- 4 活力ある農山漁村の再生と安定促進を目指します。
- 5 子ども達の確かな未来のために。
- 6 「幸」福祉を目指します。
- 7 大災害時に対応できる広域的応援体制を目指します。

7つの提言

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(小林市・西諸県郡 選挙区)

候補者氏名

宮原 義久

写真掲載欄

自由民主党公認
みやはら
宮原よしひさ

豊かな郷土づくり



三、均衡ある道路・公共施設整備と豊かな自然保護

県下の均衡ある発展のために道路の整備を進め、交通弱者の目線でバリアフリー化を推進し、災害に対しても安心安全な政策(危機管理)を進めこのすばらしい自然を次世代へつなぐ。

地域創生



子供を生み育てやすい環境の整備を図り、夢のもてる社会実現のために、教育の充実と健全育成を進め、医師確保を含めた医療現場の充実を図り、高齢者・障がい者が安心して暮らせる社会を目指す。

二、生き生きとした教育・医療・福祉社会の実現



一、農林業・商工業の振興と若者の定着できる社会の実現
日本の食料供給基地として、若者の意見を積極的に取り入れ、生産・加工・流通の具体的な振興策を図り、商工業の発展につなぎ、親子孫の三世代が地元で暮らせる社会を目指す。

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(日向市 選挙区)

候補者氏名

西村 賢

写真掲載欄

西村さとし

無所属 42歳

未来をつくるチカラ! さとしの挑戦!! ~これまでに「実現」これからの「目標」~

経歴

■ 日向市生まれ 42歳 (昭和47年6月18日)
■ 香川大学 大学院 農学研究科卒業
■ 米ジョージタウン大学 日米リーダーシッププログラム修了
■ 元国會議員秘書
■ 宮崎県議会議員 (現在二期目)
■ 現文教警察企業常任委員長

目標

元気な高齢者を増やす介護予防・認知症対策・医療対策推進。子どもの貧困(貧困の連鎖)対策。

実現

社会全体での子育て支援を訴え、男性の育儿参加を促す「パパのイクメン手帳」実現! (H25年度)

目標

議会改革の継続(県民への情報発信強化)。
過去の事業を効果検証し、税金のムダ遣い。
事業を仕分け。

実現

県民意識とかけ離れている知事特別職の退職金の減額を提言。審議会にて7.5~8%減退を実現! (H25年度)

目標

企業誘致や地場産業活性化の為、道路・港湾事業の完成年度を明示する「公共事業見える化」提案。実現! (H26年度)

目標

次世代に向けた細島港の新たな整備実現へ。
教育機関と企業の連携による人材教育の定着。

○挑戦! 信頼される県政実現

いま、日向市・県北地域では東九州道や細島港の整備が進み、地域の競争力も高まりつつあります。このチャンスを地域の発展、仕事や雇用の創出につなげていかなくてはなりません。

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(串間市 選挙区)

候補者氏名

島田 俊光

写真掲載欄

島田 俊光
しま だ とし みつ

自由民主党串間支部推薦

くしまの明るい未来を皆で築き、次世代へと継続、継承する

~TEAM・KUSHIMA~

プロフィール

昭和21年 串間市に生まれる
昭和38年 県高等農林研修所卒業
昭和39年 陸上自衛隊入隊
昭和48年 串間市森林組合就職
平成6年 森林組合参事就任
平成11年 串間市森林組合退職
平成12年 自民党串間支部長就任
平成12年 串間市森林組合長就任
平成14年 南那珂森林組合長就任
平成15年 宮崎県森林組合連合会副会長就任
平成18年 宮崎県森林組合連合会
会長就任、全国理事、
九州会長会幹事就任
平成21年 農林水産省林政審議会委員(二期)
平成26年 南那珂森林組合長、5期目就任

安定

安全

安心

農林、漁業、林業の担い手対策を中心、総合産業として各分野が連携、団結する「チーム串間」を結成し発展を目指します。

災害防止は大きなテーマです
危険箇所の災害時の対応自治会の災害時の連絡と緊急対策、衣料品、食料、水簡易トイレの整備を図ります。

地域の医療・福祉の充実を図ります。
子供の育成と環境面の充実を図ります。

これまで培ってきた地域や仲間との絆で
私が目指す串間の未来《三つの安らぎ》

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

(西都市 西米良村 選挙区)

候補者氏名

押川 修一郎

農山村に夢と力を 街に夢と力を

ご支援をお願いします。

豊かな人財づくり

- 学校・家庭・地域・産業の連携を深め、キャリア教育の充実を図るとともに、「生きる力」を持つ人財育成に取り組みます。
- 農林水産業の6次化やフードビジネス等の産業振興、医療・福祉分野の充実に努め、雇用の場の確保を図ります。
- 学校教育に、就労や実務経験を組み込む実践的な人財教育を進め、自立した社会人としての人財育成に努めます。

力強い産業づくりと雇用の場の確保

- 農林水産業を成長産業にするため、マーケットニーズに対応した産地形成、社会資本整備と合わせた物流革命、フードビジネスの積極的な推進、エネルギー・環境保全との連携で築く林業・木材産業の振興を図ります。

- 若者の出会い・結婚・出産・育児など、ライフスタイルに応じた切れ目ない支援を進めます。
- 若者の県外流出を抑制し、移住やリーダーシップの取り組みを強化するため、本県の魅力の発信や、きめ細かな相談拠点の整備を行います。

少子化からの脱却と人口減少の抑制

- 人口減少や少子高齢化の時代に入り、社会や経済システムが大きく変化し、それに伴い価値観や豊かさに対する意識も変わることが予想されます。私は、これから進められる「地方創生」を追い風として、①少子化からの脱却と人口減少の抑制。②力強い産業づくりと雇用の場の確保。③豊かな人財づくり。を積極的に進めてまいります。

おしかわ修一郎

自由民主党

しゅうじゅみん

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

(えびの市 選挙区)

候補者氏名

中野 一則

みんなで元気なよい郷土をつくろう

挑戦

誠実

一生懸命

1、未来を担う人づくりの推進

飯野高校の存続、小・中・高一貫教育の推進、歴史・伝統・文化や日本及び郷土を愛する道徳教育、未来・国際社会に役立つ教育など

2、産業の振興と雇用の創出

TPPは断固反対、家畜防疫の対策、新しい農業への転換、商工・観光の発展、地場産業の育成と企業誘致、雇用創出と就業支援対策、国県道の改良整備など



3、住みやすい安全な社会づくり

医療体制の充実、子育て・障がい者・高齢者への支援対策、廿四の社会参画支援、災害に強い郷土の建設など

4、日本一の行政改革の推進

無駄の徹底排除と財政の健全化、行政組織・機能の改革と活性化、監査体制の改革、県議会改革の推進など

- ◆ 議員：宮崎県議会議員（現在4期目）
- ◆ 座長：県監査委員
- ◆ 副議長：県議会副議長
- ◆ 委員長：現県議会運営委員長

この選挙広報がでましたので、選挙用ハガキは出さないことにしました。これで41.6万円もの公費（税金）が節約できます。

なかの一則

自由民主党公認

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(北諸県郡 選挙区)

重点的に取り組みます	
◆景気・雇用対策	クリーンで透明感のある、明るい県政を目指します。
◆医療・福祉対策	高東低の様相を呈しつつあり、格差解消のために都城志布志道路や東九州自動車道(清武→志布志)、中央自動車道(延岡→熊本)などの早期全線開通は喫緊の課題であります。これまで頂いた、多くの方々との繋がりや経験を糧に、三股町と宮崎県のパイプ役として「若者の定着できる、ふるさと創り」のために諸課題解決に向けてがんばります。
◆行財政改革	「西高東低」のため
◆口蹄疫	高齢者や障がい者と健常者が共に助け合いながら暮らせる社会
◆畜産業の復興支援	畜産業の復興支援
◆行財政改革	歳出の徹底見直し
◆女性の活躍できる社会創り	女性の活躍できる社会創り
◆少子化対策や子育て支援	少子化対策や子育て支援
◆地方の自立・創生	地方の自立・創生
◆女性の活躍できる社会創り	女性の活躍できる社会創り

候補者氏名

蓬原正三

ごあいさつ

東日本大震災・口蹄疫・新燃岳噴火等の発生から早4年…。昨年、広島でも土石流災害が発生するなど、毎年自然災害で多くの尊い人命が失われており、「常在危機」の意識を持つて、「災害に強い、安全で安心な県土づくり」を進めることが必要とされています。

プロフィール

昭和二十三年十一月八日生(六六歳)
元国立都城工業高等専門学校卒業
(第一期生)卒業後は大手電機メーカーに勤務後JETへ

主な経歴

元三股町PTA協議会会長
元国立都城工業高等専門学校同窓会会長
元三股町ミニバレー連盟会長
現三股町スポーツ少年団本部長
現宮崎県自転車競技連盟会長
現農業学園都城東高等学校顧問
自民党県連幹事長

議員歴

元三股町議会議員(二期)
元三股町監査委員
現宮崎県議会議員(五期目)
・空港国際化サミット対策調査特別委員長(平成十一年)
・総務企画・厚生・議会運営委員会委員長(平成十二年→十六年)
・監査委員(平成十七年)
・副議長(平成二十三年)

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(東諸県郡 選挙区)

候補者氏名

中野廣明

中野ひろあき

自由民主党公認

バブル崩壊後の失われた二十年間、日本は世界に類の無い「デフレ不況」に突入しました。しかし、日本経済も安倍政権の誕生で不況からの脱却、そして景気回復期に入りましたが地方では、まだその実感は有りません。政府はその為に地方経済の活性化の為、「地方創生」を掲げ、国家予算を地方に投入しています。これからはおらが町を良くする為に、地域が一丸となつて知恵を出し、汗を出した所が勝ち組として、「やる気」ではなく「本気度」の所が輝くのではないでしょうか。県庁在職三十七年、県議経験十二年の経験を活かし、全力投球で地域発展の為に頑張ります。

雄飛・創造・すぐ実行

國・県・市町村・会社も家庭も収入と支出で構成され原理原則は同じです。家庭も収入が増加して、ゆとりある生活が出来ます。行政も如何に税収を増やすか。その為に何をすべきかを念頭に政策を考えるべきです。

【地域経済循環の流れ】

①農業・工業・観光の振興・公共工事の増大→雇用の増加・人口の増加・税収の増加→商業(地域商店街の振興)→社会福祉・教育の充実→地域住民の満足度に繋がります。

* 県議の役割は地域住民の要望等を県に意見し、その要望を実行する事も最大の役割です。確り頑張ります。

宮崎県選挙管理委員会

宮崎県議会議員選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

(西臼杵郡 選挙区)

候補者氏名

緒嶋 雅晃

写真掲載欄

自由民主党公認 まさあき

おじま 雅晃

ふるさと
地方創生で西臼杵郡の活性化を!

『農林業の振興対策』

- 農地中間管理機構制度の充実
- 和牛繁殖元牛の確保対策
- 阿蘇中岳噴火降灰対策
- 世界農業遺産の指定
- 有害鳥獣対策
- バイオマス発電に必要な集材体制の確立

『道路交通網の整備対策』

- 九州中央自動車道の建設促進
- 広域農道の平成二十七年内の完成
- 主要地方道竹田～五ヶ瀬線吐の瀬
- 大橋の建設促進

『医療福祉保健の充実』

- 医師 福祉介護人材の確保
- 福祉施設の充実

『教育の振興対策』

- 高千穂高校の生徒確保対策
- 中高連携教育の推進

『商工観光振興対策』

- 中小企業融資制度の充実
- まちなか商業再生対策
- 観光地の広域連携の推進
- 祖母 傾山のユネスコエコパークの指定

歴	・元高千穂町議会議員
・元宮崎県議会議長	
・元自民党県連会長	
経	・宮崎県議会議員（七期）
	・現全国和牛登録協会宮崎県副支部長

宮崎県選挙管理委員会